

医療連携だより

発行

越谷市立病院

医療連携室

越谷市東越谷 10-32

電話 048-965-2221

(内線 3135・3114)

FAX 048-965-5222

第 47 号 令和 4 年(2022 年)5 月

越谷市立病院の現状について



越谷市立病院
院長 丸木 親まるき ちかし

いつも当院との連携をいただき、ありがとうございます。新型コロナウイルス感染症との戦いはまだまだ続くものと思われ、臨床現場では早く5類感染症扱いになって欲しい、そして中等症

以上の患者様のみ基幹病院に入院加療として欲しいと思っています。

当院内でも残念ながらクラスターが発生してしまいましたが、無症状の感染者が院内に持ち込んでしまうのですから、いくら入院患者様すべてに PCR 検査を行っても、職員や付き添いの方が持ち込む事を完全に防ぐことが困難になっています。当面は従来の感染予防対策、また少しでも怪しい症状があった場合や濃厚接触者となっているかも知れないと自己判断した場合等には、積極的に PCR 検査を受けてもらう以外に対応する方法はありません。最近では事前に抗原検査などを行ってからご紹介いただくような患者様も多くなっています。

紹介患者様を診察させていただくときに、救急外来隔離室で PCR 検査を行う段階がボトルネックとなってしまう、隔離室が使用中(PCR 検査結果待機中)であることで、紹介患者様をお断りしたケースも多くなったかと思えます。

また、クラスター発生に伴い入院を制限した病床もあったため、紹介患者様をお受けできなかったケースもありました。最近では徐々に中等症以上の患者様が減少したためか、一般の紹介患者様の受入れ状況は改善しつつあるように思います。

今回のコロナ禍は、院長として自治体病院の在り方について考え直す良い機会になりました。感染症指定医療機関でもなく隔離室もない当院のような自治体病院が、このようなパンデミックの危機にあってどのように行動すべきなのか、よく勉強させていただきました。この経験を次の病院建設時に役立てたいと思います。

また、このような困難な状況にあって、発生当初から勇気を持って感染患者様の入院を受け入れ、外来 PCR 検査を施行し続けてくれた当院の職員を心から誇りに思っています。

最後に私事ですが、令和 4 年 3 月で定年であった院長職でしたが、諸般の事情から今後は一年ごとに契約更新としていただく事になりました。患者様の紹介で本当に困られたときには、遠慮なく今までどおり私に直にご連絡いただけますと幸いです。



神経内科における認知症診断専門外来の開始について

令和4年4月1日から、神経内科において認知症診断の専門外来を開始しました。毎月第1金曜日の午前中、4名様に受診していただけます。認知症診断を要する患者様で、主に以下の方を対象としています。

- 運転免許更新の際に認知症診断命令を受けた方
- 問題行動で精神科指定医のいる医療機関を受診する必要があるが、器質疾患除外目的で事前検査を要する方
- 既に認知症の診断を受け経過観察中だが、予想される自然歴と異なる症状変化が生じた方

なお、受診に際しては病診連携予約が必要です。当日の受付による診断は行っておりませんのでご注意ください。詳細は当院ホームページをご覧ください。

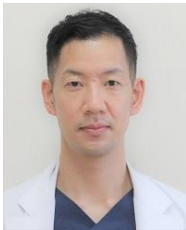
<https://www.mhp.koshigaya.saitama.jp/www/contents/1645177009909/index.html>



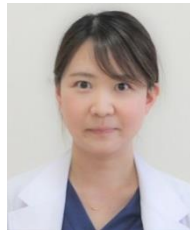
令和4年4月着任の各科常勤医師をご紹介します

【消化器科】

医師 黒澤 太郎

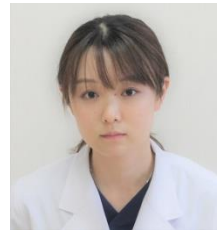


医師 西村 安梨沙



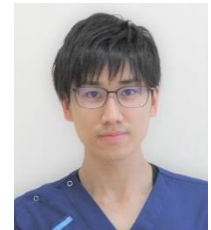
【循環器科】

医師 榎野 友利奈



【小児科】

医師 福田 茂孝



【外科】

医長 入江 彰一



【泌尿器科】

医長 福田 和泰



【婦人科】

医師 星野 将輝



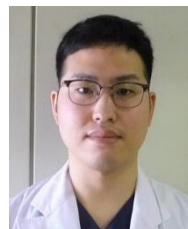
【眼科】

副科部長 松崎 有修



【耳鼻咽喉科】

医師 石川 数馬



【放射線科】

医師 木村 琢

